

糖尿病の治療のため受診中あるいは受診経験のある 患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に対するご協力をお願い

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させていただきますので、検体や診療情報は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

【研究課題名】 当院における糖尿病患者の腎機能検査結果とその関連因子に関する研究

【研究の目的】

腎機能が低下した患者さんでは血液ろ過能力(eGFR)が低下します。つまり、腎機能障害のある患者ではこの eGFR が低下していくにつれて、透析のリスクが増えていきます。そのため、ある一定の期間での eGFR の変化率(Δ eGFR)を求め、 Δ eGFR が低下する背景因子を調べることで早期発見、早期治療に繋がり、透析のリスクを低下させることが本研究の目的です。

【対象となる方】

2018年6月から2021年5月に糖尿病内科に入院して腎機能の検査を受けた方

【使用する検体・診療情報】

カルテ情報： 年齢、性別、合併症の有無などの患者さんの情報
eGFR、HbA1c などの検査結果

【研究期間】 臨床研究審査委員会承認日から2024年3月31日

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

愛媛県立中央病院
愛媛県立中央病院 検査部 上田勇矢

【問い合わせ先】

松山市春日町 83 番地
愛媛県立中央病院
検査部 技師 上田勇矢 電話 089-947-1111